

応用生物科学部 山根京子准教授 「第12回辻静雄食文化賞」を受賞

【概要】

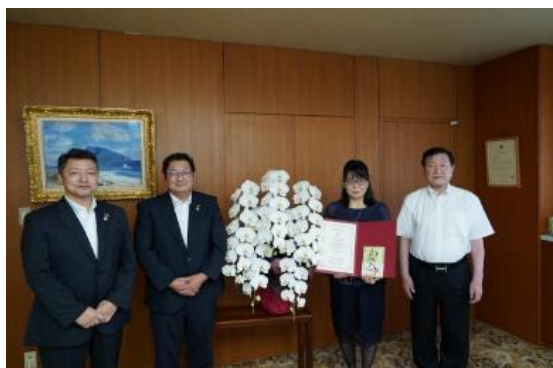
本学応用生物科学部 山根京子准教授が「第12回辻静雄食文化賞」を受賞しました。辻静雄食文化賞は、公益財団法人辻静雄食文化財団が我が国の食文化の幅広い領域に注目し、よりよい「食」を目指して目覚ましい活躍をし、新しい世界を築き上げた作品、もしくは個人・団体の活動を表彰するために創設された賞です。

今回の受賞は、山根准教授が昨年度出版した、「わさびの日本史」が評価されたものです。

令和3年7月5日（月）には学長へ受賞報告を行いました。山根准教授は「今後は「なぜわさびは辛いのか」など、さらにわさびの起源や進化に関する研究を進めたい」と目標を述べ、森脇学長は、「興味深い研究成果でした。これからも研究に邁進してほしい。」と称えました。



受賞の報告をする山根京子准教授（右）



集合写真
（左から）松田典明副学長、杉山誠副学長、
山根京子准教授、森脇久隆学長

【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2021/7/6	岐阜	ワサビ本 第二弾に意欲 辻静雄食文化賞 山根岐阜大准教授が報告 ～ 応用生物科学部 山根京子 准教授、森脇久隆学長 ～
2021/7/16	朝日	江戸のワサビ 令和の「お宝」 三鷹で細々栽培 DNA鑑定で「希少種」 ルーツは岐阜？ ～ 応用生物科学部 山根京子 准教授 ～